

協働のまちづくり支援事業、事業報告会レポート(表面よりつづく)

NGO 江別で外国人と仲良くしよう!

NGO Enjoy Cultural Exchange In Ebetsu Hokkaido Japan!
+(北海道情報大学 異文化交流会)

事業名:「江別青年国際交流会」

これからの社会を築く中心となる世代間での国籍・文化を超えた友情・絆を深めるため、江別に住む外国人・留学生達と楽しい交流会を開き、江別市における多文化共生社会を推進し、維持していくことを目的とした事業です。



実施したイベント

2014年10月4日 Cultural Exchange Party In Ebetsu #1

外国人8ヶ国25名、日本人26名の合計51名が参加。割合は学生70%、社会人30%。参加者は当日とても活発に交流し、交流会後も繋がりが継続中です。

2015年2月6日 日本文化体験会～杵と臼でお餅をつくろう!

杵と臼を使った餅つきが出来ない人が少ない今の時代。私達日本人にも餅つき体験が必要だということで、日韓合同の餅つき練習を兼ねた体験会を開催しました。

語り・ひとり芝居ぐるーぷ うるうる亭

事業名:「えべつ 俄(にわか)」

江別市民のふるさと感情を盛り上げ、対外的には江別の魅力を劇的にアピールすることを目的とし、江別を題材とした俄(にわか)という即興演劇を各地で上演していく事業です。



セラミックアートセンター(7/5)、女性協-市民会館(7/6)、富久屋館(7/19)、市民活動見本市(9/23)、北海道演劇祭-紋別市(10/12)などで上演しました。

幸せなまちづくり江別の会 +(大麻ジュニアクラブ)

事業名:「ありがとうポストを設置しよう」



市民と医師のよりよい関係構築を目指し、お医者さんに感謝の気持ちを伝える「ありがとうポスト」を江別市立病院や他の施設に設置してもらおうという3年計画の事業です。

初年度にあたる本年は、ポストに投函するための「ありがとうカード」の作成と、この活動をもっと知ってもらうための広報活動(「ありがとう新聞」を4回発行)に努めました。

「ありがとうカード」は、大麻ジュニアクラブの児童たちにイラストを描いてもらうことから始まり、次に人気投票を開催し、選定させていただいた5種類のイラストを印刷し、完成させたものです。

メディネット江別 +(江別観光ボランティアガイド)

事業名:「我がまち江別を知ろう、知らせよう事業」



江別市の歴史・観光・名所旧跡など江別の良いところを、全国及び江別市民に広く発信していくを目的に、「江別観光ボランティアガイド」との協働により推進する事業です。

本年度の実績として、撮影スタッフ育成のためのビデオ講座の継続開催、歴史的建造物や名所旧跡の紹介ビデオ制作、情報通信技術(ICT)の活用により江別市を全国にPR、記録映像のHP情報発信(えべつTV)、団体活動記録DVDの提供(情報図書館をはじめ、関係機関や各団体へ)、生涯学習・地域学習の記録などがあります。

「コラボのたね」小冊子、近日発刊!



「コラボのたね」は「市民協働によるまちづくり」を掲げる江別市が、江別市内で公益的な活動をする市民活動団体の情報提供の場、および市民の社会貢献活動への参加の機会を広げることを目的として、スタートした情報サイトです。

コラボのたね

<http://center-i.jp/collabo-tane/>

現在、最新の団体情報を網羅した印刷媒体として、同名の小冊子を作成中です。市役所をはじめ、各公民館などの主要施設、当市民活動センターにて配布いたしますのでご期待ください。

また、「コラボのたね」に登録を希望する団体は、江別市役所HPの市民生活課のページをご参照下さい。

【市民生活課市民活動係】電話011-381-1018 Fax011-381-1070

江別市子育てひろば「ぼこあぼこ」でイベントを開催しました。



親子連れで賑わう会場に、8つの市民活動団体が集まり、独自のプログラムを披露しました。子どもたちも大喜びの楽しい会場となり、参加した各団体のみなさんから「来年も是非出演したい!」という熱いメッセージをいただきました。

参加団体

- おはなしポケット
- 江別子ども劇場
- おはなしなにあ
- あおむし人形劇団
- 子ども文化ネットワーク-江別
- 子育て支援ワーカーズきらきら
- 江別ジュニアオーケストラ
- 江別ベビーマッサージ倶楽部

